

消費動向調査（平成 30 年 8 月実施分）
調査結果の要点

平成 30 年 8 月の消費者態度指数(二人以上の世帯、季節調整値)は、7月の43.5から0.2ポイント低下して43.3となり、3か月連続で前月を下回った。消費者態度指数を構成する4項目のうち、「暮らし向き」が前月から上昇、それ以外の3項目「収入の増え方」、「雇用環境」及び「耐久消費財の買い時判断」が前月から低下した。

消費者態度指数の動きから見た8月の消費者マインドの基調判断は、**弱い動きがみられる**。(下方修正、前月：弱含んでいる。)

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

| | | 季節調整値 | (前月差) |
|---------|-------|-------|--------|
| 平成 30 年 | 6 月調査 | 43.7 | (0.1) |
| | 7 月調査 | 43.5 | (0.2) |
| | 8 月調査 | 43.3 | (0.2) |

過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 30 年 8 月）は 42.3。

平成 30 年 8 月の 1 年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、「上昇する」が4か月ぶりに前月から増加、「低下する」が4か月ぶりに前月から減少、「変わらない」が2か月ぶりに前月から増加した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が高水準である**。
(据置き、前月から表現の変更なし。)

1 年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：%）

| | | 低下する | 変わらない | 上昇する | 分からない |
|---------|-------|------|-------|------|-------|
| 平成 30 年 | 6 月調査 | 3.3 | 12.6 | 81.7 | 2.4 |
| | 7 月調査 | 3.5 | 12.5 | 81.5 | 2.5 |
| | 8 月調査 | 3.2 | 12.9 | 81.6 | 2.4 |

「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 30 年 8 月）は 66.7%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 6.8%。

消費動向調査（平成 30 年 7 月実施分）
調査結果の要点

平成 30 年 7 月の消費者態度指数(二人以上の世帯、季節調整値)は、6 月の 43.7 から 0.2 ポイント低下して 43.5 となり、2 か月連続で前月を下回った。消費者態度指数を構成する 4 項目のうち、「収入の増え方」が前月から上昇、それ以外の 3 項目「耐久消費財の買い時判断」、「暮らし向き」及び「雇用環境」が前月から低下した。

消費者態度指数の動きから見た 7 月の消費者マインドの基調判断は、**弱含んでいる**。(据置き、前月からの表現の変更なし。)

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

| | | 季節調整値 | (前月差) |
|---------|-------|-------|-------|
| 平成 30 年 | 5 月調査 | 43.8 | (0.2) |
| | 6 月調査 | 43.7 | (0.1) |
| | 7 月調査 | 43.5 | (0.2) |

過去平均(昭和 57 年 6 月～平成 30 年 7 月)は 42.3。

平成 30 年 7 月の 1 年後の物価に関する見通し(二人以上の世帯)は、「上昇する」が 3 か月連続で前月から減少、「低下する」が 3 か月連続で前月から増加、「変わらない」が 3 か月ぶりに前月から減少した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が高水準である**。
(据置き、前月から表現の変更なし。)

1 年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：%）

| | | 低下する | 変わらない | 上昇する | 分からない |
|---------|-------|------|-------|------|-------|
| 平成 30 年 | 5 月調査 | 3.2 | 12.4 | 82.1 | 2.4 |
| | 6 月調査 | 3.3 | 12.6 | 81.7 | 2.4 |
| | 7 月調査 | 3.5 | 12.5 | 81.5 | 2.5 |

「上昇する」と見込む割合の過去平均(平成 16 年 4 月～平成 30 年 7 月)は 66.6%。

「低下する」と見込む割合の過去平均(同)は 6.8%。

消費動向調査（平成 30 年 6 月実施分）
調査結果の要点

- ① 平成 30 年 6 月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、5 月の 43.8 から 0.1 ポイント低下して 43.7 となり、2 か月ぶりに前月を下回った。消費者態度指数を構成する 4 項目のうち、「雇用環境」が前月から上昇、それ以外の 3 項目「暮らし向き」、「収入の増え方」及び「耐久消費財の買い時判断」が前月から低下した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た 6 月の消費者マインドの基調判断は、弱含んでいる。（据置き、前月からの表現の変更なし。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

| | | 季節調整値 | （前月差） |
|---------|-------|-------|--------|
| 平成 30 年 | 4 月調査 | 43.6 | （▲0.7） |
| | 5 月調査 | 43.8 | （0.2） |
| | 6 月調査 | 43.7 | （▲0.1） |

※過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 30 年 6 月）は 42.2。

- ③ 平成 30 年 6 月の 1 年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、「上昇する」が 2 か月連続で前月から減少、「低下する」が 2 か月連続で前月から増加、「変わらない」が 2 か月連続で前月から増加した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が高水準である。
（据置き、前月から表現の変更なし。）

1 年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：％）

| | | 低下する | 変わらない | 上昇する | 分からない |
|---------|-------|------|-------|------|-------|
| 平成 30 年 | 4 月調査 | 2.9 | 11.9 | 82.3 | 3.0 |
| | 5 月調査 | 3.2 | 12.4 | 82.1 | 2.4 |
| | 6 月調査 | 3.3 | 12.6 | 81.7 | 2.4 |

※「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 30 年 6 月）は 66.6%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 6.8%。

消費動向調査（平成 30 年 5 月実施分）
調査結果の要点

- ① 平成 30 年 5 月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、4 月の 43.6 から 0.2 ポイント上昇して 43.8 となり、6 か月ぶりに前月を上回った。消費者態度指数を構成する 4 項目のうち、「収入の増え方」が前月から低下、それ以外の 3 項目「暮らし向き」、「雇用環境」及び「耐久消費財の買い時判断」が前月から上昇した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た 5 月の消費者マインドの基調判断は、**弱含んでいる**。（据置き、前月からの表現の変更なし。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

| | | 季節調整値 | （前月差） |
|---------|-------|-------|--------|
| 平成 30 年 | 3 月調査 | 44.3 | (0.0) |
| | 4 月調査 | 43.6 | (▲0.7) |
| | 5 月調査 | 43.8 | (0.2) |

※過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 30 年 5 月）は 42.2。

- ③ 平成 30 年 5 月の 1 年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、「上昇する」が 2 か月ぶりに前月から減少、「低下する」が 3 か月ぶりに前月から増加、「変わらない」が 2 か月ぶりに前月から増加した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が高水準である**。

（据置き、前月から表現の変更なし。）

1 年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：％）

| | | 低下する | 変わらない | 上昇する | 分からない |
|---------|-------|------|-------|------|-------|
| 平成 30 年 | 3 月調査 | 3.6 | 12.1 | 79.8 | 4.4 |
| | 4 月調査 | 2.9 | 11.9 | 82.3 | 3.0 |
| | 5 月調査 | 3.2 | 12.4 | 82.1 | 2.4 |

※「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 30 年 5 月）は 66.5%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 6.8%。

消費動向調査（平成 30 年 4 月実施分）
調査結果の要点

- ① 平成 30 年 4 月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、3 月の 44.3 から 0.7 ポイント低下して 43.6 となり、2 か月ぶりに前月を下回った。消費者態度指数を構成する 4 項目全てが前月から低下した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た 4 月の消費者マインドの基調判断は、弱含んでいる。（下方修正、前月：足踏みがみられる。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

| | | 季節調整値 | （前月差） |
|---------|-------|-------|--------|
| 平成 30 年 | 2 月調査 | 44.3 | （▲0.3） |
| | 3 月調査 | 44.3 | （0.0） |
| | 4 月調査 | 43.6 | （▲0.7） |

※過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 30 年 4 月）は 42.2。

- ③ 平成 30 年 4 月の 1 年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、「上昇する」が 3 か月ぶりに前月から増加、「低下する」が 2 か月連続で前月から減少、「変わらない」が 3 か月ぶりに前月から減少した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が高水準である。

（据置き、前月から表現の変更なし。）

1 年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：％）

| | | 低下する | 変わらない | 上昇する | 分からない |
|---------|-------|------|-------|------|-------|
| 平成 30 年 | 2 月調査 | 4.0 | 11.8 | 81.3 | 2.9 |
| | 3 月調査 | 3.6 | 12.1 | 79.8 | 4.4 |
| | 4 月調査 | 2.9 | 11.9 | 82.3 | 3.0 |

※「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 30 年 4 月）は 66.4%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 6.9%。

消費動向調査（平成 30 年 3 月実施分）
調査結果の要点

- ① 平成 30 年 3 月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、2 月と変わらず 44.3 となった。消費者態度指数を構成する 4 項目のうち、「収入の増え方」及び「暮らし向き」が前月から低下、「雇用環境」及び「耐久消費財の買い時判断」が前月から上昇した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た 3 月の消費者マインドの基調判断は、足踏みがみられる。（据置き、前月から表現の変更なし。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

| | | 季節調整値 | （前月差） |
|---------|-------|-------|--------|
| 平成 30 年 | 1 月調査 | 44.6 | (0.0) |
| | 2 月調査 | 44.3 | (▲0.3) |
| | 3 月調査 | 44.3 | (0.0) |

※過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 30 年 3 月）は 42.2。

- ③ 平成 30 年 3 月の 1 年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、「上昇する」が 2 か月連続で前月から減少、「低下する」が 2 か月ぶりに前月から減少、「変わらない」が 2 か月連続で前月から増加した。
- 消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が高水準である。（据置き、前月から表現の変更なし。）

1 年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：％）

| | | 低下する | 変わらない | 上昇する | 分からない |
|---------|-------|------|-------|------|-------|
| 平成 30 年 | 1 月調査 | 3.2 | 11.5 | 82.4 | 2.9 |
| | 2 月調査 | 4.0 | 11.8 | 81.3 | 2.9 |
| | 3 月調査 | 3.6 | 12.1 | 79.8 | 4.4 |

※「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 30 年 3 月）は 66.3%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 6.9%。

消費動向調査（平成 30 年 2 月実施分）
調査結果の要点

- ① 平成 30 年 2 月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、1 月の 44.7 から 0.4 ポイント低下して 44.3 となった。消費者態度指数を構成する 4 項目のうち、「収入の増え方」が前月から上昇、それ以外の 3 項目「暮らし向き」「雇用環境」及び「耐久消費財の買い時判断」が前月から低下した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た 2 月の消費者マインドの基調判断は、足踏みがみられる。（下方修正、前月：持ち直しのテンポが緩やかになっている。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

| | | 季節調整値 | （前月差） |
|---------|--------|-------|--------|
| 平成 29 年 | 12 月調査 | 44.7 | （▲0.2） |
| 平成 30 年 | 1 月調査 | 44.7 | （0.0） |
| | 2 月調査 | 44.3 | （▲0.4） |

※過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 30 年 2 月）は 42.2。

- ③ 平成 30 年 2 月の 1 年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、「上昇する」が 7 か月ぶりに前月から減少、「低下する」が 2 か月ぶりに前月から増加、「変わらない」が 6 か月ぶりに前月から増加した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が高水準である。

（据置き、前月から表現の変更なし。）

1 年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：％）

| | | 低下する | 変わらない | 上昇する | 分からない |
|---------|--------|------|-------|------|-------|
| 平成 29 年 | 12 月調査 | 4.0 | 12.5 | 80.0 | 3.6 |
| 平成 30 年 | 1 月調査 | 3.2 | 11.5 | 82.4 | 2.9 |
| | 2 月調査 | 4.0 | 11.8 | 81.3 | 2.9 |

※「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 30 年 2 月）は 66.2%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 6.9%。

消費動向調査（平成 30 年 1 月実施分）
調査結果の要点

- ① 平成 30 年 1 月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、平成 29 年 12 月と変わらず 44.7 となった。消費者態度指数を構成する 4 項目のうち、「雇用環境」が前月から上昇、それ以外の 3 項目「暮らし向き」「収入の増え方」及び「耐久消費財の買い時判断」が前月から低下した。
- ② 消費者態度指数の動きから見た 1 月の消費者マインドの基調判断は、**持ち直しのテンポが緩やかになっている**。（下方修正、前月：持ち直している。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

| | | 季節調整値 | （前月差） |
|---------|--------|-------|--------|
| 平成 29 年 | 11 月調査 | 44.9 | (0.4) |
| | 12 月調査 | 44.7 | (▲0.2) |
| 平成 30 年 | 1 月調査 | 44.7 | (0.0) |

※過去平均（昭和 57 年 6 月～平成 30 年 1 月）は 42.2。

- ③ 平成 30 年 1 月の 1 年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、「上昇する」が 6 か月連続で前月から増加、「低下する」が 3 か月ぶりに前月から減少、「変わらない」が 3 か月連続で前月から減少した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が高水準である**。
（据置き、前月から表現の変更なし。）

1 年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：％）

| | | 低下する | 変わらない | 上昇する | 分からない |
|---------|--------|------|-------|------|-------|
| 平成 29 年 | 11 月調査 | 3.7 | 14.5 | 78.6 | 3.2 |
| | 12 月調査 | 4.0 | 12.5 | 80.0 | 3.6 |
| 平成 30 年 | 1 月調査 | 3.2 | 11.5 | 82.4 | 2.9 |

※「上昇する」と見込む割合の過去平均（平成 16 年 4 月～平成 30 年 1 月）は 66.1%。

「低下する」と見込む割合の過去平均（同）は 6.9%。